

みえの木製品コンテスト2022

作品名	令和の下駄箱	作成者	三ツ口の里山を守る会 (mail : m841057@hi3.enjoy.ne.jp)
作品紹介	昭和の時代には、まさに靴やスニーカーを箱の中に仕舞っていたが、令和の時代には、さまざまなデザイン、仕様のスニーカー等が商品化されていることから、玄関などの壁を活用することができるこの作品により、浮かせて魅せることができる。		
コンセプト PRポイント	大量に発生する県産材由来の製材端材や建築端材等を有効利用するサステナブルな商品、また、木材の質感など木材の良さを最大限に引き出すため、無塗装とした。 しあわせだと思ふ暮らしへ貢献するためニーズに応じた受注生産方式とし、令和5年3月下旬から受注を開始することとし、材料費はほぼ無料であることから1台当たり、3300円(税込)で販売する。また、森林教育に資する親子で組み立てることもできるキットは、1650円(税込)で販売する。		

完成写真



使用例

